

<各級の説明>

級	受験資格	解答形式	問題数	試験時間	合格基準	受験料
4級 難易度★	どなたでも 受験できます	四者択一	20問	40分	100点中 70点以上	6,000円
3級 難易度★★	どなたでも 受験できます	四者択一	20問	40分	100点中 70点以上	6,000円
2級 難易度★★★	どなたでも 受験できます	四者択一	40問	90分	正答率 70%以上	7,700円
1級 難易度★★★★	いずれかに該当 するもの ・ところ検定 ^② 級 合格者 ・メンタルケア心 理士 ^③ 資格登録者	【学科試験】 (CBT試験) 四者択一	40問	90分	正答率 70%以上	8,000円
		【会場試験】 非公開	非公開	非公開	非公開	5,000円

<学習内容及び出題範囲>

級	学習内容	出題範囲
4級	4級 ～ところと向き合う～ 基礎心理学における領域で右記の領域における知識を理解し、自らのところについて理解を深めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習 ・認知 ・生理 ・知覚 ・社会 ・感情 ・知能 ●学習心理学“ところ”と行動の関係 ●認知心理学“ところ”と物事の捉え方の関係 ●生理心理学“からだ”と“ところ”の関係 ●知覚心理学“見る”・“聞く”と“ところ”の関係 ●社会心理学“自分”と“他者”の“ところ” ●感情心理学“気持ち”と“やる気” ●知能“頭を使うこと”と“ところ”の関係
3級	3級 ～ところを成長させる～ 基礎心理学における領域で右記の領域における知識・技能を身につけ、自らのところの成長を図ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・発達 ・パーソナリティ ・教育 ・適応 ・検査 ●発達心理学“ところ”の成長 ●パーソナリティ心理学 性格と“ところ”の関係 ●教育心理学 “教える”・“教わる”ことと“ところ”の関係 ●適応と不適応 健やかな生活と“ところ” ●検査学 “ところ”を測定する
2級	2級 ～ところに触れる～ 医療・福祉・教育・産業・公共サービス等での相談援助および心理カウンセリング、心理療法によるカウンセリング業務従事職やコミュニケーション向上で求められる基礎知識・技能を有す。	<p>(1) 精神解剖生理学</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生化学に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・染色体と遺伝子・タンパク質・酵素・脂肪・炭水化物 ◆ストレス学基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・ストレスとは・ストレスと身体の反応・ストレスの心理学的研究 ◆解剖生理学に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・人体の組織：骨格、筋肉・人体の器官：消化器系、循環器・血液系、呼吸器系、泌尿器系、生殖器系、感覚器系、内分泌系、脳神経系 ◆生理心理学・認知心理学に関する基礎知識 ◆薬についての基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・薬理学：吸収、分布、代謝、排泄 <p>(2) 精神医学 <DSM-5分類法に準拠></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆心と医学の関係 <ul style="list-style-type: none"> ・精神医学の歴史・DSM-5 ◆精神疾患に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症・妄想性障害・緊張病・双極性障害・気分循環性障害・うつ病 (DSM-5)・持続性抑うつ障害 (気分変動症)・パニック症・広場恐怖症・全般不安症・限局性恐怖症・社交不安症・強迫症・PTSD・ASD・適応障害

級	学習内容	出題範囲
2級		<ul style="list-style-type: none"> ◆発達心理学に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・発達過程と課題、危機・認知発達・愛着・アイデンティティ ◆身体疾患と精神症状に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・神経発達症・自閉スペクトラム症・AD/HD・限局性学習症・摂食障害・睡眠障害・パーソナリティ障害・腎不全・肝炎・脳卒中・パーキンソン病・認知症・糖尿病・クッシング症候群・更年期障害・甲状腺機能低下症・癌・ステロイド・梅毒 ◆薬剤に関する基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・抗うつ薬（三環系（第1群）、四環系（第2群））・SSRI（第3群）・抗不安薬：ベンゾジアゼピン系・抗精神薬：フェノチアジン系、ベンザミド系、ブチロフェノン系・抗精神薬・睡眠薬系統等 <p>(3) カウンセリング基本技法</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆カウンセリングとは <ul style="list-style-type: none"> ・心理学・カウンセリングの歴史・カウンセリングの目的・カウンセラーの存在・職域におけるカウンセリング ◆カウンセリング基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> インテーク面接・共感的理解・無条件の肯定・転移・カウンセリングに関連する生理学・カウンセリングにおける感情・様々な心理療法・心理アセスメント・感情語・リファーマ ◆カウンセリング倫理 <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングに関わる倫理・守秘義務とその例外 ◆カウンセリングと医療の関係 <ul style="list-style-type: none"> チーム医療・地域精神医療・ケースカンファレンス ◆心理療法基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・精神分析療法・来談者中心療法・指示的療法・心理カウンセリング総論・ケーススタディ
1級	<p style="text-align: center;">1級 ～ここを援助する～</p> <p>医療・福祉・教育・産業・公共サービス等での相談援助および心理カウンセリング、心理療法によるカウンセリング業務従事職やコミュニケーション向上で求められる応用知識・技能を有す。</p>	<p>【学科試験】 ところ検定*2級分野全般に加え 以下のところ検定1級分野より出題</p> <p>(1) 精神医学緒論</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆検査学 <ul style="list-style-type: none"> ・標準化・信頼性・妥当性・状態・特性・テストバッテリー ◆パーソナリティ心理学 <ul style="list-style-type: none"> ・類型論・特性論・主要5因子モデル・その他のパーソナリティ理論・パーソナリティ傾向と身体・精神の健康 ◆質問紙法 <ul style="list-style-type: none"> ・18種類の質問紙検査に関する基礎知識 ◆作業検査法 <ul style="list-style-type: none"> ・内田クレペリン精神作業検査 ◆投影法 <ul style="list-style-type: none"> ・6種類の投影法検査に関する基礎知識 ◆知能検査・発達検査 <ul style="list-style-type: none"> ・知能指数 ◆その他の検査 <ul style="list-style-type: none"> ・EEG・CT・MRI・光トポグラフィー・唾液アミラーゼ・認知機能検査 <p>(2) 応用生活心理学</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ストレスに関する心理学 <ul style="list-style-type: none"> ・ライフイベントとストレス ・認知機能とストレス ◆発達課題とストレッサー <ul style="list-style-type: none"> ・家庭環境と発達心理学・発達課題と心理的ストレッサー ◆家庭内心理学 <ul style="list-style-type: none"> ・生活における役割 ・社会病理と家族

級	学習内容	出題範囲
1 級		<p>◆時間的流れから見た心理 ・発達心理（胎児～老年期）・非行・自殺・AC</p> <p>◆コミュニティ心理学 ・コミュニティ心理学</p> <p>(3) 面接技法（カウンセリング技法）</p> <p>◆カウンセリング技法 ・看護とカウンセリング ・コミュニケーション方法 ・面接の種類 ・心理アセスメント ・守秘義務等・倫理 ・コミュニケーションに関する心理学 対人コミュニケーション・印象形成・権威への服従・誤帰属・アサーション ・カウンセリングの準備（視線と椅子の座り方） ・インテーク面接（初回面接または受理面接） ・レポートと共感 ・ケーススタディ（事例検討）</p> <p>(4) カウンセリング技法（心理療法）</p> <p>◆心理カウンセリング ◆心理療法の在り方 ◆学習心理学 ◆行動療法 ◆認知心理学 ◆認知療法 ◆論理療法 ◆認知行動療法 ◆自律訓練法 ◆家族療法 ◆ブリーフセラピー ◆ナラティブ・セラピー ◆交流分析 ◆ゲシュタルト療法 ◆意味療法 ◆遊戯療法 ◆箱庭療法 ◆心理劇（サイコドラマ） ◆内観療法 ◆臨床動作法 ◆ピア・カウンセリング ◆ヘルスカウンセリング</p> <p>(5) 精神予防政策学 ◆集団における心理学 ・集団と個人における心理学の違い・心理学における集団・同調行動・ゲーム理論・傍観者効果・リーダーシップ・ソーシャル・サポート ◆産業・組織心理学 ・科学的管理法・ホーソン実験・感情労働・バーンアウト・EAP ◆精神予防政策学 ・精神衛生・健康・病気・精神衛生の援助サービス ◆社会と人 ◆精神疾患予防職 ・一般企業・人材教育（開発）業・看護助手 ◆職場環境におけるストレス ◆精神科リハビリテーション ・歴史的背景・精神科リハビリテーションとは</p> <p>【実技・口述試験】 出題範囲内容についての口述試験及びカウンセリング技能に関する実技</p>